

第 46 回多摩デポ講座

多摩にある、社会労働問題/市民運動資料群の施設

「大原社会問題研究所」と 「環境アーカイブズ」見学会

法政大学多摩キャンパス内

「大原社会問題研究所」は大正末に創設され、戦前から社会労働問題を研究し資料収集し、活発な刊行活動を行ってきた施設として有名です。法政大学の附属機関となり、社会学部の移転と共に 1986 年に多摩に移りました。そして「環境アーカイブズ」は、主に高度成長期頃の、薬害や反公害など様々な住民運動関係資料が寄贈され保存された施設です。中には、旧都立多摩社会教育会館（立川市）の市民活動サービスコーナーの収集資料もあり、1980～2000 年代初め頃の多摩の広域の市民活動資料があります（これを生かすのは今後の地域の課題となるでしょう）。

出版物ではなく前の時代のナマ資料を残し、研究、整理・閲覧する施設。図書館職員にも市民にも、多摩にあるこんな施設を知るのも面白いのではないのでしょうか。
ご一緒に、見学しませんか？



日時：2026 年 2 月 2 日（月）午後 2 時～4 時

集合：午後 1 時 50 分 法政大学多摩キャンパス バス停前

会場：法政大学社会学部校舎内 町田市相原町 4342

定員：先着 15 名程度 参加費無料（多摩デポ会員以外の方も参加可）

大学キャンパスへのアクセス（鉄道駅から法政大学行のバス利用。西八王子・めじろ台駅からは、10 分に一本程度運行）	3 駅から発車	次の発車時刻以前のバスをご利用ください
	JR 西八王子駅南口	13 時 25 分
	京王めじろ台駅前	13 時 36 分
	JR 相原駅西口	13 時 31 分

申込：1 月 28 日（水）までに、多摩デポにメールか FAX、ハガキで

・お名前、所属、連絡先アドレス又は電話番号をお書きください。参加の可否をご連絡します。

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩（多摩デポ）

〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●E-Mail：office@tamadepo.org

●FAX：042-484-3945